





# ふらり『自動車整備工場』訪問



## 自動車整備工場概要

所在地 京都市伏見区竹田西段川原町18番地  
電話 075-645-2745 (内線 5677)  
FAX 075-645-2747

### 工場のあゆみ

工場の発祥は、旧三哲電車車庫を自動車庫として開業、一部工場として昭和3年5月10日発足する。当時出町柳から植物園の間、約2.5km、車両数22両で営業する。

その後車両の大型化と車両数の増加に伴い、これに対応して昭和40年4月12日九条自動車整備工場に新築移転、平成2年1月12日府・市協調により府民総合交流プラザ(京都テルサ)を、九条自動車整備工場用地に建設する事が発表された。これに対応して平成3年11月22日現在地に新工場が完成し再移転した。

職員数38名(現職20名、嘱託18名)

## 工場のあらまし

昭和3年5月10日 旧三哲電車車庫を自動車庫として開設。一部工場として開業開始

昭和24年9月30日 京都市交通局車両工場・二級整備工場に認定される。(認定117号)

昭和28年4月30日 大阪陸運局より(自車第323号)指定工場に指定(第6号)される。

昭和35年8月15日 普通自動車分解整備事業の認証を受ける。(京第53号)

昭和38年6月28日 省令(49号)に基づく指定工場に指定される。(大指京第10号)

昭和39年4月10日 京都市南区東九条下殿町70・九条営業所内に自動車整備工場建設工事着手。

昭和40年4月12日 工事竣工。

昭和40年4月16日 京都市交通局自動車整備工場として業務開始。

平成3年4月5日 京都市伏見区竹田桶井街区番号26Aに自動車整備工場建設工事着手。

平成3年11月22日 工事竣工。

平成3年11月29日 京都市交通局自動車本部業務技術部自動車整備工場として業務開始。

平成9年4月1日 京都市交通局と京都地下鉄整備株式会社との業務委託協定に基づき名所変更、京都地下鉄整備株式会社自動車整備工場となる。

平成14年4月1日 京都市交通局と社団法人京都市交通局協力会との業務委託協定に基づき社団法人京都市交通局協力会自動車整備工場となる。

平成22年4月1日 京都市交通局自動車部自動車整備工場となる。

## X近くのおすすめ?グルメX

### 「カフェ バンブーハウス」

竹田駅より西へ5分のところにある外観がおしゃれな「カフェ バンブーハウス」を紹介します。カフェではありますが、ランチメニューも充実した憩いの場として多くの方が集う場所です。大きな駐車場も併設されていることから、お昼時以外でもブレイクタイムとして多くの車が出入りし、賑わっています。取材当日は、お店の看板娘お二人が最高の笑顔で迎えてくれたので、おいしいランチをより一層おいしくいただくことができました。接客業の笑顔って大事ですねえ、と痛感させられました。皆さんも竹田駅近辺に行かれることがあれば、是非、立ち寄ってみてください。

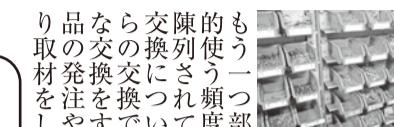


## 村上裕嗣支部長

### ・・コメント・・



34年間にわたって新規採用がなく、ようやく3年前から新規採用がはじまったが、退職者のペースが速く、このままでは5人1組での作業が行えなくなる。若い世代は、3人1組でも頑張れると言っているが、病気等で休んだ場合、2人での作業は無理がある。今後は何とか若い世代を増やして職場を守って行きたい。



段があり、上がると左側が数箇所の部屋に分かれています。車両の整備状況が見渡せる造りで、廊下を出た所に長い廊下があります。現在使つて施設をしまして、朝田工場長の案内です。

お邪魔しました。早速、事務所に挨拶をして、村上支部長、

自動車整備工場入口の整備場への廊下。向かって右側は車両の整備状況が見渡せる造りで、廊下を出た所に長い廊下があります。現在使つて施設をしまして、朝田工場長の案内です。

お世話をなった朝田政宏工場長が、お見送りの建物で、正面入場口から入ると、一階の整備場への廊下。向かって右側は車両の整備状況が見渡せる造りで、廊下を出た所に長い廊下があります。現在使つて施設をしまして、朝田工場長の案内です。

お邪魔しました。早速、事務所に

挨拶をして、村上支部長、

自動車整備工場入口の整備場への廊下。向かって右側は車両の整備状況が見渡せる造りで、廊下を出た所に長い廊下があります。現在使つて施設をしまして、朝田工場長の案内です。

お邪魔しました。早速、事務所に

挨拶をして、村上支部長、

自動車整備工場入口の整備場への廊下。向かって右側は車両